



2026年2月3日

各 位

会社名 中 部 鋼 鉄 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 金子 大剛
(コード番号 5461 東証プライム、名証プレミア)
問合せ先責任者 常務取締役 松田 将
(TEL 052-661-3811)

資本政策の見直し及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、資本政策の見直し及び配当予想の修正について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本政策の見直しについて

当社は、24中期経営計画において、連結経常利益150億円、ROE10%等のKPIを掲げ、時価総額1千億円を目標に企業価値の向上に取り組んでおりますが、2年目となる今年度は、昨年1月に発生した電気炉からの漏鋼事故の影響に加え、鉄鋼需要の低迷等により事業環境は厳しさを増しており、より一層の経営改善が求められていると認識しております。

そのような中、株主・投資家の皆様との対話を通じて頂いたご意見等も踏まえた上で、資本効率と企業価値の向上を図るための最適資本構成を検討した結果、安全性と成長のための資金は確保しつつ、自己資本の圧縮を図ることといたしました。具体的には、株主還元を従来以上に強化することにより、2027年度末を目指し連結自己資本を700億円程度（2025年12月末連結自己資本740億円）まで引き下げるを目指します。

今後は、24中期経営計画で掲げた諸施策の着実な実行により利益成長を実現し、時価総額1千億円の早期達成を目指すとともに、余裕資本を積極的に株主還元に活用することで、持続的な株主価値の向上に取り組んでまいります。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
前回予想 (2025年5月8日発表)	円 錢 —	円 錢 51.00	円 錢 101.00
今回修正予想	—	54.00	104.00
当期実績	50.00		
前期実績 (2025年3月期)	50.00	51.00	101.00

修正の理由

前記1.で掲げた資本政策の見直しに伴う施策の一環として、2025年度の期末配当金を引き上げることとします。なお、これによりDOE（自己資本配当率）は従来予想比+0.2%の3.7%相当となります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上